

No. 2580-A

カナディアンフリーネステスター

パルプ繊維を叩解すると、叩解方法及び叩解時間により、フィブリル化、微細繊維の生成、繊維の短小化などの効果が得られます。その結果、パルプの流動性や金網上における濾水性、更には紙のいろいろな物理的性質に変化を与えます。叩解は製紙工程中重要な意義をもっており、その叩解結果である濾水性の評価が必要になります。

一般に普及している評価法として、カナダ標準型及びショッパーリグラ型濾水度があります。その原理は叩解した一定容量の原質をスクリーンプレート又は金網を通じて濾過させ、その白水を濾斗側管より採取し、その量によって叩解度を判定します。本機は原質の濾過にスクリーンプレートを使用し、濾水開始をコックにより行いますので、個人差がなく精度の高い測定器です。

- 試料：絶乾 3g
- 濃度：0.3%
- 標準付属品：JIS規格スクリーンプレート 1枚
- オプション：ワイヤー、メスシリンダー1000cc 1本 取付用架台
- 参考規格：JIS P-8121-95、TAPPI T227om-92
ISO 5267/2
- 外形寸法：本体300×300×730mm (架台不含)
- 重量：28kg



No. 2580-A



No. 2580-B

No. 2580-B

カナディアンフリーネステスター (改良型)

従来の機器の濾水筒は非常に重く、作業者にかなりの負担をかけていました。本機は材質をプラスチック製に変更することで軽くなり、しかも上下蓋をレバーによって操作するため、作業を軽減することができます。

- 濾水筒重量：200g
- 参考規格：JIS P-8121、ISO 5267/2、TAPPI T227om
CPPA C.I、SCAN C21
- オプション：メスシリンダー1000cc
- 外形寸法：300×445×1160mm
- 重量：35kg



No. 2582

No. 2582

ショッパーリグラ叩解度試験機

ショッパーリグラはパルプの性能に関係をもつ叩解度を迅速、正確に測定する方法として広く使用されています。本機は上部の濾水筒と下部の計測濾斗より成り、両部の境界には規定の金網が置かれています。濾水筒の内部には円錐形の弁を有し、その開閉は滑車により行う機構になっています。計測濾斗は円錐形でその真下に小なる排水口があり、側面にも排水口を有し、その上部には通気管を取付けてあります。各部分は正確な基準寸法により製作され、これを水平調節装置を備えた安定した台上に保持します。

- 試料：絶乾 2g
- 濃度：0.2%
- 金網：100m/s
- オプション：メスシリンダー1000cc 1本
- 参考規格：JIS P-8121-95、ISO 5267/1
- 外形寸法：260×455×1135mm
- 重量：28kg